

「省エネ改修効果診断ツール」

省エネ改修効果診断ツール 概要

都は、平成28年11月から、中小規模事業所の支援策の一環として、省エネ改修効果診断ツールの提供を開始しました。本ツールは、年間エネルギー使用量やメーカーカタログの設備情報等を入力するだけで、設備改修の省エネ効果を簡単に予測できるものです。

本ツールは、テナントビルオーナーをはじめ、設備改修に関係する事業者等が、省エネ効果をアピールする様々な場面でご利用いただけます。

省エネ改修効果診断書

省エネ改修効果診断ツールに必要な情報を入力すると、「省エネ改修効果診断書」として結果が表示されます。

①建物概要

建物名等の基本情報を表示

②ベンチマーク評価

設備改修後に向上する省エネレベルを表示

※ベンチマークとは、A4～C までの7段階15レンジで省エネレベルを示す東京都独自の指標

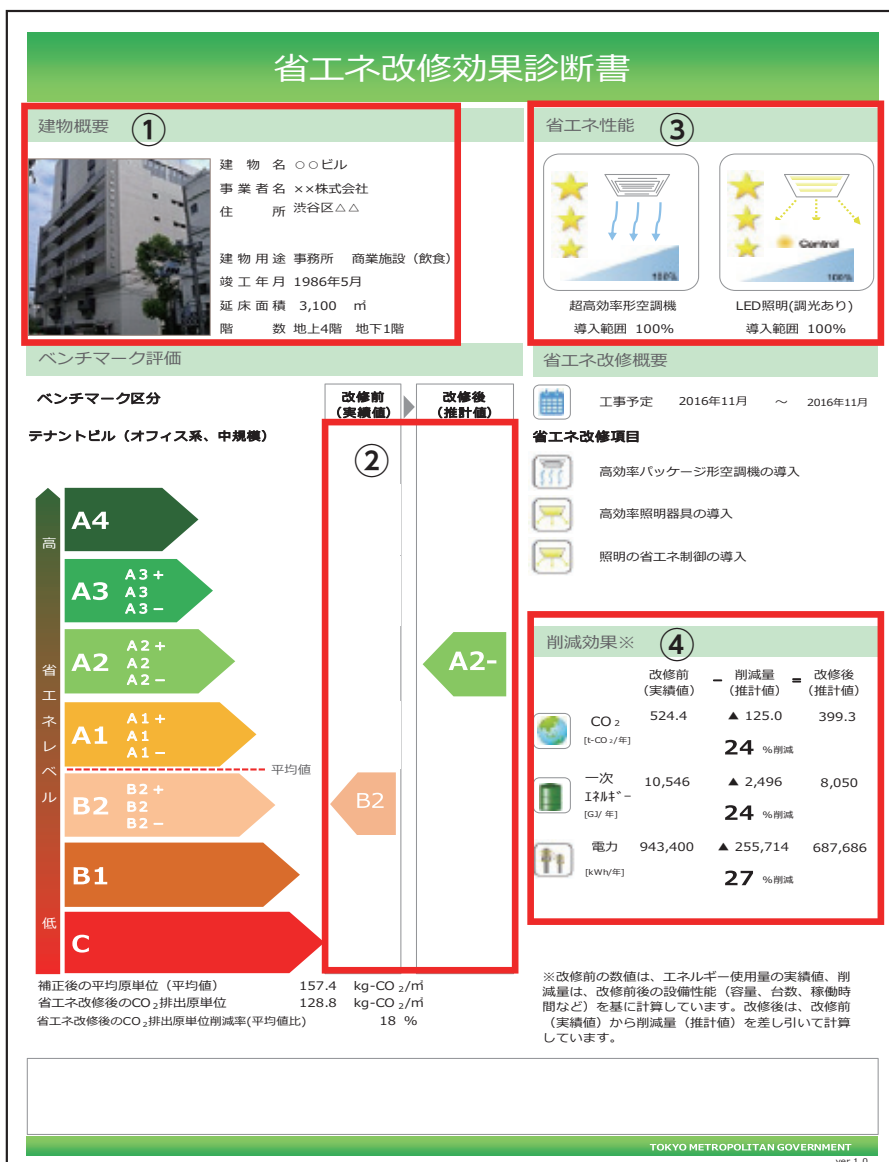
③省エネ性能

空調及び照明の設備改修後の省エネ性能をピクトグラムで表示

※ピクトグラムとは、設備性能を★の数で分かりやすく表示するもの

④削減効果

設備改修後に削減される電力量やCO₂排出量等を表示



「省エネ改修効果診断ツール」の取得方法

利用方法は3ステップのみ！簡単な入力で、省エネ効果を計算できます。

STEP 1

HPよりダウンロード

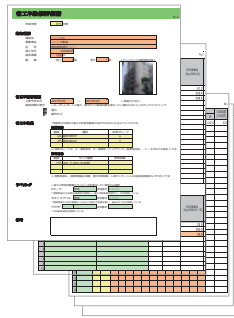
東京都のホームページ下記URLよりダウンロードしてください。

<http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/climate/businesses/enquete2013/index.html>

STEP 2

データの入力

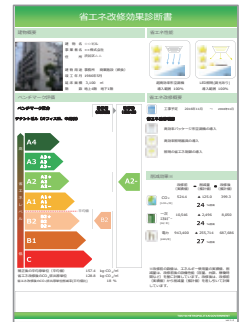
基本情報、床面積、エネルギー使用量、テナント入居率などを入力してください。



STEP 3

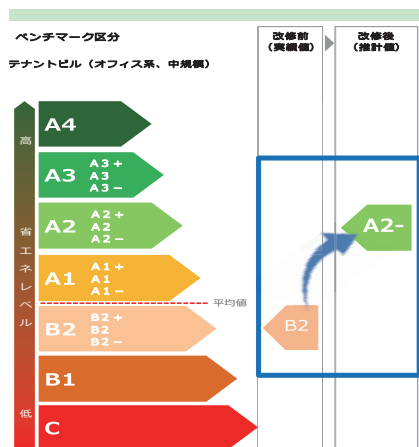
出力

省エネ改修効果診断書が作成されます。



「省エネ改修効果診断ツール」の活用例

■ 設備改修前後の省エネレベルを把握



改修前ベンチマーク

B2



改修後ベンチマーク

A2-

■ ビルの省エネレベルをアピール

ビル内のエントランス等に掲示し、入居テナントや来訪者に対してビルの省エネレベルをアピール



■ 目指す省エネレベルに応じて、導入する設備性能の検討が可能

下記Ⅰ、Ⅱのように改修後の設備性能の違いによる省エネ効果をシミュレーション

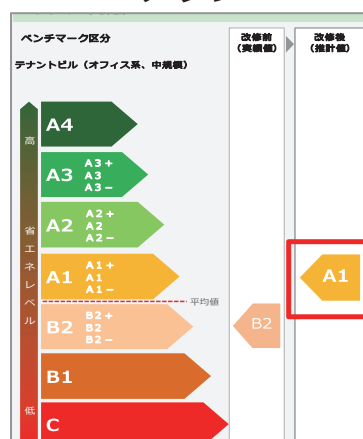
◎プランⅠ

既存の照明、空調を**標準設備**に更新
⇒ベンチマークが**A1**に向上

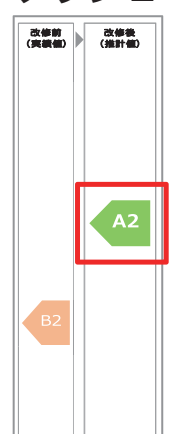
◎プランⅡ

既存の照明、空調を**高効率設備**に更新
⇒ベンチマークが**A2**に向上

プランⅠ



プランⅡ



【問合せ先】

東京都地球温暖化防止活動推進センター（クール・ネット東京） TEL 03(5990)5088